

くにのみ

【第3号】
昭和31年3月25日発行
非売品
発行所 国見町公民館
発行人 佐藤善次郎
編集人 東海林忠一
印刷所 宇佐美印刷所

全国にも稀な成績で

結核検診おわる

全国民が願いますと、此困難な事業の執行は先ず、国見町公民館を中心に、婦人会、青年団、小中学校並びにPTA等、所小中の社会教育関係団体で果して頂いた事と、第二には本町保健委員、部長、各班

成績98%・厚生省も驚く

全国的に知られるべく読売新聞社のニュース班が、そのニュースは既に福島の映画館では上映され近く、町民の皆さんに上映する予定であります。

国見町結核検診成績表

地区別	名簿人員数	理由ある不参加者数	対人照員数	実施人員数	不参加者	比
大木戸	1,695人	123人	1,572人	1,535人	37人	97.7%
森野	2,007人	93人	1,914人	1,838人	76人	98.3%
小坂	1,751人	93人	1,658人	1,635人	23人	98.9%
大枝	891人	84人	807人	803人	4人	99.5%
藤田	3,122人	204人	2,918人	2,873人	45人	98.6%
計	9,466人	602人	8,864人	8,739人	125人	98.6%

理由ある不参加者内訳 602人
不在者……………161人
病者……………186人
△△を受けて判定日に来れなかつた者……………255人

X線精密検査の結果表

地区別	X線受検者数	精密検査数	要治療者数	要注意者数	臨床上健康者数
大木戸	1,040人	26人	8人	4人	14人
森野	1,328人	40人	14人	12人	12人
小坂	1,127人	42人	16人	11人	11人
大枝	545人	20人	8人	2人	9人
藤田	2,133人	111人	21人	37人	50人
計	6,173人	239人	67人	66人	96人

以上の外精密検査未了のもの10人あります (3月29日現在)

偶感

岡田氏の法則。世界的天文学者岡田武松博士の発見した気圧に関する法則である。それは高気圧(右巻)と低気圧(左巻)の同じ巻き方の渦は互いに引き合い、高気圧と低気圧の如く逆方向の渦が合した時は相反作用をいうことである。しかも同じ性質の気圧の渦巻が相合した時の和は1+1=2の算数の原則を超越し、5にも8にもなるのが常識である。即ち積極面を表現し、成長を意味しているのである。

一方物理現象はすべてのもを平衡化する傾向も持つものである。例へば湯を水の上に注ぎ、湯が水に溶け、湯の如き合併でなければ、湯は湯、水は水と分離して居る。町村合併は、断じてぬるま湯合併であつてはならぬ。湯を高くかき上げた成長の渦、湯の如き合併でなければ、湯は湯、水は水と分離して居る。町村合併は、断じてぬるま湯合併であつてはならぬ。湯を高くかき上げた成長の渦、湯の如き合併でなければ、湯は湯、水は水と分離して居る。

悪貨は良貨を駆逐する。人々に論議して、これは単に経済学上ばかりでなく、一般私達の生活は町民相互共存の上に成り立つて居りました。野中の一本柱でない限り、孤獨な生き方は出来得ないのが人間生活の原則です。

従つて自分の健康に自信があるからといって、町民一人〇〇人九八人の人々が参加しないといふことは、民主的な社会ではゆるぎないことと存じます。特に結核予防法が改正され町民が公布になつた以上、これは町に住む人々の義務でありましょう。

どうぞ、次の実施日には万障繰合せ進んで御参加下さいませ。お互に健康の保障を得て明日からの生活を明るく営んでいきたいと思います(厚生課)

(写真は検診風景)

地財法適用を決議

地方財政の危機対策

今般、地方財政再建促進特別措置法(地財法)の適用方法を県より定められていた。地財法の適用方法は、昭和二十九年年度の赤字克服再建の適用方法として、この法の適用を受けることとされており、その事情としましては最近町村合併の事業その他の事情で赤字の県や市町村が多くなり、昭和二十九年年度の決算の結果、福島県下において十三市百二十四町村に及んでいる状態である。これは独自福島県下のみでなく全国的の傾向である。この法律は、これら県や市町村の赤字財政を再建するために定められたもので昭和三十年十二月二十九日公布施行された。本町もすでに種々な事業を行つた結果、昭和二十九年年度において九百四十八万四千円、昭和三十年年度において七百五十八万六千円、計千七百七十七万円の赤字を生ずるに至りました。

依つて本町においても本法の適用を受けて再建を図るべく二月二十五日町議会の議決を経て自治庁長官に申出を行つて三月一日受付された。

北米へ

第二の故郷建設に

日本国民がここがアメリカ行きが実現すること、新しい夢の実現である。一九五六年今年で第五回であるが、さき派米青年農業実習生として加洲の農場に入られたが、毎年五十五名、或は三十七名程度を派遣して彼等の勤労が認められた真面目で善良な健康な青年がおられる。

アより二千名を移民させる。但し日本も各々事項であつた一九五六年今年で第五回であるが、さき派米青年農業実習生として加洲の農場に入られたが、毎年五十五名、或は三十七名程度を派遣して彼等の勤労が認められた真面目で善良な健康な青年がおられる。

「子供の氣持になつて 育てましょう」

児童心理について

児童心理への関心が家庭の方々に最近着目するの外、高...

子供の心理的特徴を掴んで、その生活期を色々と分ける事...



エルモ映画について

毎月やつてゐるエルモ映画について、次の点お知らせ...

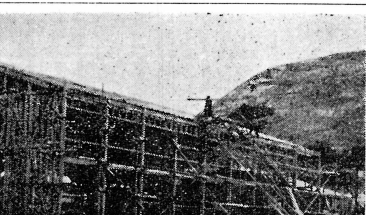
自分大人の考へてつくつた「物さし」で子供をあれこれ...

母子座談会

お母さんと子どもと大いに語る

国見連合青年団と同婦人会とは、三月四日午後藤田小...

グループ紹介 ② 目的 読書音楽により、各人との...



写真工事中の大木戸中体育館全景

大木戸中体育館 完成近し 国見町大木戸中学校の体育...

戸締り御用心 「防犯診断」 大木戸での試み...

圖書の利用について

国見町公民館に図書が借りてあるが、私にも借りて...

「気を付けましょ」 皆さん方が、新聞、ラジオ...

